

# 『企業力向上の場としてのマッチングフェア・商談会の活用促進研究会』

## 第3回 研究会 議事次第

日時：平成24年1月27日（金）15:00-18:00

場所：中央合同庁舎4号館 1221会議室

1. 開会挨拶
2. 本日の研究会の内容について（農林水産省 FCP事務局）
3. 「FCP展示会・商談会シート作成のてびき」に関する意見交換
  - ・「各項目の補足説明シート」についての意見交換
  - ・「FCP展示会・商談会シート」新・打ち込みシートの説明

### 【休憩】

4. 23年度活動報告と次年度へ向けての取組・課題について
  - ・地域ブランチでの活用事例報告と次年度への課題
  - ・展示会・商談会の場での活用事例報告と次年度への課題
5. 閉会挨拶
6. 事務局連絡

### 配布資料

- 資料1 参加者名簿
- 資料2 「企業力向上の場としてのマッチングフェア・商談会の活用促進研究会概要」
- 資料3 「FCP展示会・商談会シート作成のてびき」
- 資料4 「FCP展示会・商談シート」作成のてびき 項目別補足シート」案
- 資料5 平成23年度 展示会・商談会における「FCP展示会・商談会シート」活用状況
- 資料6 平成23年度 地域ブランチにおける「FCP展示会・商談会シート」活用状況

平成24年1月27日（金）15:00～18:00  
農林水産省4号館会議室1221号

第3回企業力向上の場としてのマッチング・商談会の活用促進研究会参加者名簿

【参加者名簿】 \* 敬称略 企業団体 アイウエオ順

1	株式会社アール・ピー・アイ
2	株式会社イトーヨーカ堂
3	エグジビジョンテクノロジーズ(株)
4	エグジビジョンテクノロジーズ(株)
5	株式会社京王百貨店
6	株式会社 JTB 西日本
7	信金中央金庫
8	信金中央金庫
9	株式会社高島屋
10	株式会社千葉銀行
11	栃木県
12	社団法人日本能率協会
13	リッキービジネスソリューション株式会社

【ご欠席】

1	イオンリテール株式会社
2	伊藤ハム株式会社
3	一神商事株式会社
4	岩手県
5	大分県
6	株式会社 生活品質科学研究所
7	株式会社東急ストア
8	株式会社三越伊勢丹
9	三菱食品株式会社
10	山梨県
11	和歌山県

【オブザーバー】

1	株式会社 循環社会研究所
2	日本経済新聞社

平成23年度 第3回 FCP  
「企業力向上の場としてのマッチング・商談会」  
の活用に関する研究会

平成24年1月27日

農林水産省

食料産業局 企画課 食品企業行動室

## 研究会の目的

- フードコミュニケーションプロジェクト（以下、FCPとする。）の基本的な考え方に基づき、今年度はさらに、「FCP展示会・商談会シート」（以下、商談会シートとする。）を食品業界に広く普及させることを目的とします。
- 併せて、「協働の着眼点」を活用した食品事業者の取組事例に関する情報を広くご提供いただき、意見交換を行うとともに、「協働の着眼点」をより良いものに見直すための情報の提供、改善に向けた提案していただきます。

## 研究内容について

- ① 商談会シート記載事例の作成  
「商談会シートを活用しようとする事業者が参考となるような事例の作成」
- ② マニュアル冊子製作に向けての原案作り  
「中小企業向けに、商談会シートの作成意欲を持たせることを目的としたマニュアルの作成」
- ③ バイヤーへの普及のためのチラシ作成に向けた意見交換  
「まだ商談会シートを認知していないバイヤーに対し、その存在と、その有効性を知ってもらうことを目的としたチラシの作成」

平成24年1月27日現在

株式会社アールピーアイ  
イオンリテール株式会社  
一神商事株式会社  
伊藤ハム株式会社  
株式会社イトーヨーカ堂  
岩手県  
エグジビジョンテクノロジーズ株式会社  
大分県  
株式会社京王百貨店  
株式会社JTB西日本  
信金中央金庫  
株式会社 生活品質科学研究所  
株式会社千葉銀行  
株式会社東急ストア  
株式会社高島屋  
栃木県  
社団法人日本能率協会  
株式会社三越伊勢丹  
三菱食品株式会社  
リッキービジネスソリューション株式会社  
和歌山県  
山梨県



計 22 企業/団体 (敬称略)

## 議題① 「商談会シート記載事例」作成のための意見交換



議題①では、今後商談会シートの作成者が参考にできるような事例集を作成することを目的として、事前に数社から今回の意見交換用に推薦していただいた16枚の「商談会シート」のサンプルを、それぞれ4枚ずつ4つのグループに配布し、その記載内容について意見交換を行った。

各グループにおける意見交換の結果、様々な観点からの改善意見等があったが、以下の意見が、各グループ共通のものとして整理された。

□商品写真の見せ方（撮り方）は、商談会シートの出来を左右するものであり極めて重要。

□フォントの大きさが重要。小さい文字は読めない、読まない。  
・利用シーン、ターゲット、メッセージの欄はこのシートの最重要項目であるため、ここがきちんと記入されていないといけない。

□一般に流通されている品目の場合、自社商品の差別化の一文が入っていることが重要。

これらの共通意見を、各サンプルに対する個々の意見に加えて、左図の様なシートにまとめ、推薦していただいた各企業を通じて、一度作成者に返信。再度、加筆・修正していただいたものを、作成事例としてFCPのホームに掲載し、今後の商談会シートの作成者の参考となるようにする予定。



## 議題②マニュアル冊子製作に向けての原案作り

議題②では、「商談会シート」の作成者のためのマニュアル冊子を作成するにあたり、そのあるべき姿や、必要項目、具体的内容についての意見交換を行った。その結果、出された主な意見は以下のとおり。

### 1 マニュアルのあるべき姿について。

- ・中小・零細企業の方をターゲットとして、彼らが使用することを想定すべき。
- ・シンプルでわかりやすいものとするべき。
- ・何故このシートを書く必要があるかの明示すべき。
- ・明るい未来やゴールにはどんなものがあるかを示すべき。
- ・フローチャート的なものがあると良い。

### 2 マニュアルの必要項目と具体的内容。

- ・「商談会シート」の30項目の解説。
- ・写真の載せ方。
- ・バイヤーの知りたいポイント。
- ・不十分な事例の掲載 ・業種・分類ごとの事例集
- ・成功事例集。

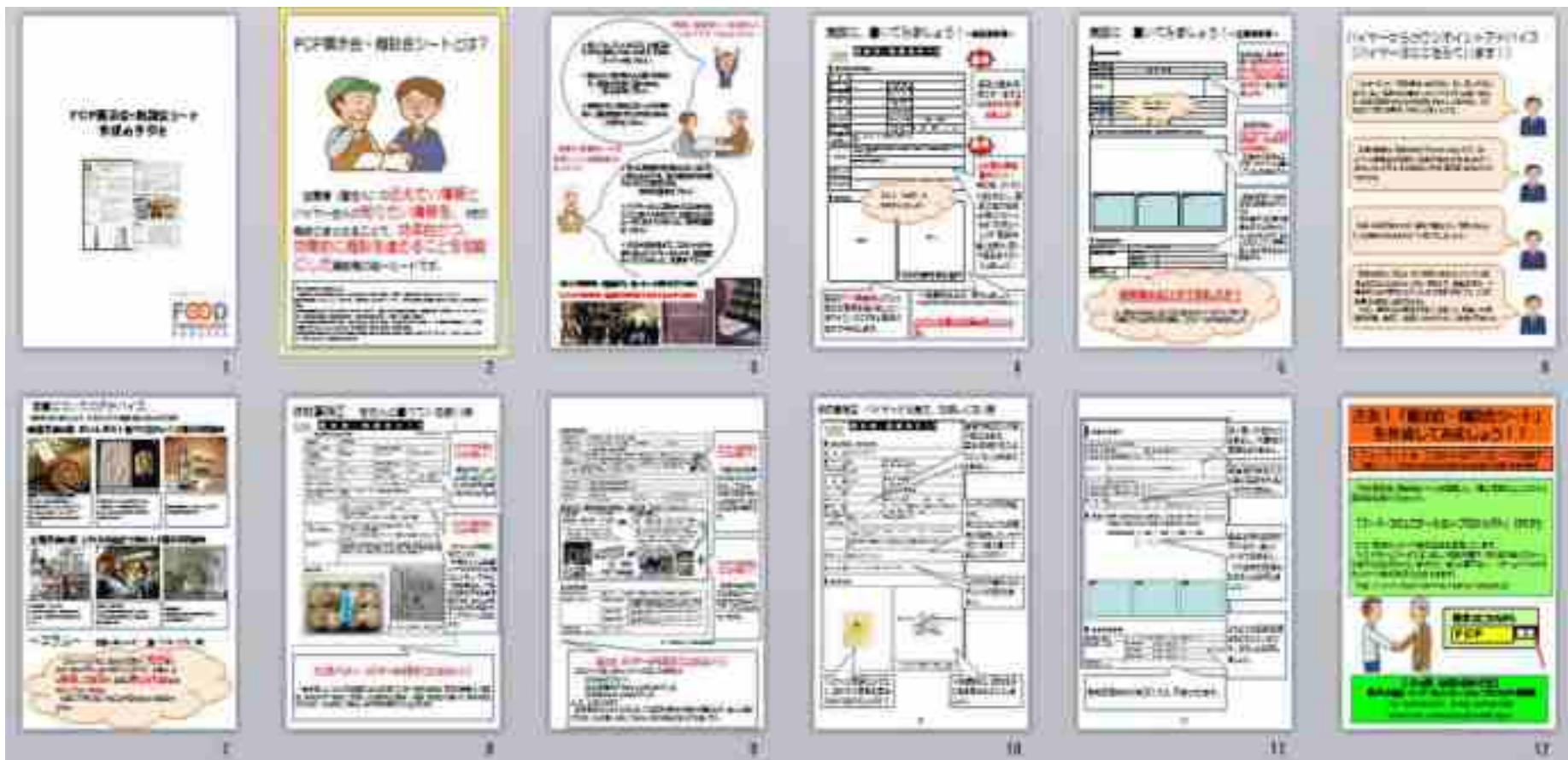


# 23年度活動報告 第1回研究会の活動内容② – (2)

これらの意見を基に、マニュアル冊子の原案を作成し、第2回研究会において、その原案の内容などについて、研究会参加メンバーから意見をいただき、マニュアル冊子として完成する予定。

マニュアル冊子原案サンプル

見開き12枚ページで調整中





## 議題③バイヤーへの普及のためのチラシ作成に向けた意見交換

バイヤーへの普及促進のため、今年度は新たにバイヤー向けのビラを作成することとし、事務局作成の原案を基に研究会メンバー意見交換を行った。

意見交換の結果を踏まえて修正したビラを、今後、研究会に参加された企業内への普及や新規参加企業への訪問、仕入れ担当が多く集まる場所などで配布し、認知拡大に努めていくこととしている。

### 【バイヤー普及活動の為のビラ完成版】

**バイヤーの皆様！農水省FCPが推奨する『展示会・商談会シート』はもうご存知ですか？**

●展示会・商談会シートとは？

出展者の「販路拡大の目的」と購入者の「採買目的」を明確にするシートフォーマット。更に、様々な商談の場において、多くの買主様が、このシートを所持し、活用されています。

**参考事例**

●買いたい情報がひと目でわかる、これがあれば効率的に商談ができますね

●限られた時間の中で、効率的に、ひとつでも多くの良い商品を見つけた！！

●ぜひ商談会場にて、この「シート」をチェックしてください！

**広がっています！『FCP展示会・商談会シート』**

●買いたい情報がひと目でわかる、これがあれば効率的に商談ができます。

●買いたい情報がひと目でわかる、これがあれば効率的に商談ができます。

**☆☆利用者アンケートでも高い評価☆☆**

商談会におけるアンケート結果

項目	回答数	満足度
展示会の効率化に役立つ	95/99	95.1%
採買目的と買主のニーズが明確	98/99	98.9%
採買目的と買主のニーズが明確	92/99	92.9%
買主のニーズが明確	95/99	95.1%

お問い合わせ先：FCP事務局  
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
TEL: 03-5525-0000 FAX: 03-5525-0001  
E-mail: [fcps@affrc.maff.go.jp](mailto:fcps@affrc.maff.go.jp)  
<http://www.affrc.maff.go.jp/>

# 23年度活動報告 第2回研究会の活動内容①

## ①「展示会・商談会シート作成のてびき」に関する意見交換

第1回研究会にてシート作成する事業者が作成する意欲を持っていただくためのマニュアルについてどうあるべきか議論を行った。いただいた意見をもとに作成したマニュアル冊子について意見交換を行った。

「わかりやすい」、「直ぐに使いたい」という好意的な意見が多かったが、改善要望として下記意見があった。

- フォントが小さく読めないところがある。フォントを大きくし強調するところがもう少しあってもよい。
- 写真の重要性を強調すべき、写真に関するアドバイスをもう少し加えてみた方がよい。
- 参考事例は、加工度の違う商品、業務用商品など様々なバリエーションが欲しい。
- 作成する事業者様の中には、各項目に関する細かい説明が必要な方もいる。最後に載せるなど工夫が必要ではないか。

皆様からいただいた意見をもとに完成させ、既に多くの商談会や、地域ブランチで活用しております。

### 今後の課題

1. 参考事例の充実⇒今後 F C P のホームページにて公開予定
2. 各項目の補足説明⇒本日の研究会にて確認し、公開予定



「FCP展示会・商談会シート」作成のてびき



## ②「展示会・商談会シート」活用状況の確認

商談会シートの普及のために、平成23年度の商談会シートの活用状況、成功事例を確認し、意見交換を行った。

「商談会シート」を活用する中で、下記のような意見をいただいた。

- バイヤーから「事前に商品の情報を得ることが出来るため、効率的な商談が可能」という声をいただいた。
- 出展者側の商談終了後のアプローチが不十分、商談の持続性を持たせる為にも「商談会シート」の活用が課題。
- 商談会終了後アンケートの結果、「商談会シート」を活用した事業者様の成約率が高く、効果があったと思われる。
- バイヤーへの認知度が低く、バイヤーへの普及が今後の課題である。
- 単に「商談会シート」を事業者様に渡すだけでは、記入漏れや記載内容のレベルに差が出てしまう。細かいアドバイスや、フォローも重要である。

## ③「展示会・商談会シート」記載事例の

### 作成に関する経過報告

研究会参加事業者様よりご紹介いただきましたシートについて第1回研究会にていただいたアドバイスをもとに修正したものを確認いただいた。完成した記載事例は随時ホームページで公開していくこととした。



## ①「FCP展示会・商談会シート作成のてびき」に関する意見交換

- 「FCP展示会・商談会シート作成のてびき 項目別補足シート」についての意見交換  
前回研究会の意見交換の中で「各項目別に細かな説明があると良い」との提案を受け、事務局で「FCP展示会・商談会シート作成のてびき 項目別補足シート」を作成しました。各項目の内容について、ご確認いただき、意見交換を行います。
- 「FCP展示会・商談会シート」新・打ち込みシートの説明  
より入力しやすいフォーマットを事務局にて作成中です。「各項目の補足説明シート」の意見を反映させホームページ上で公開する予定です。説明をさせていただきます。  
(なお、30項目の変更は行っておりません)

## ②23年度活動報告と次年度へ向けて取組・課題について意見交換

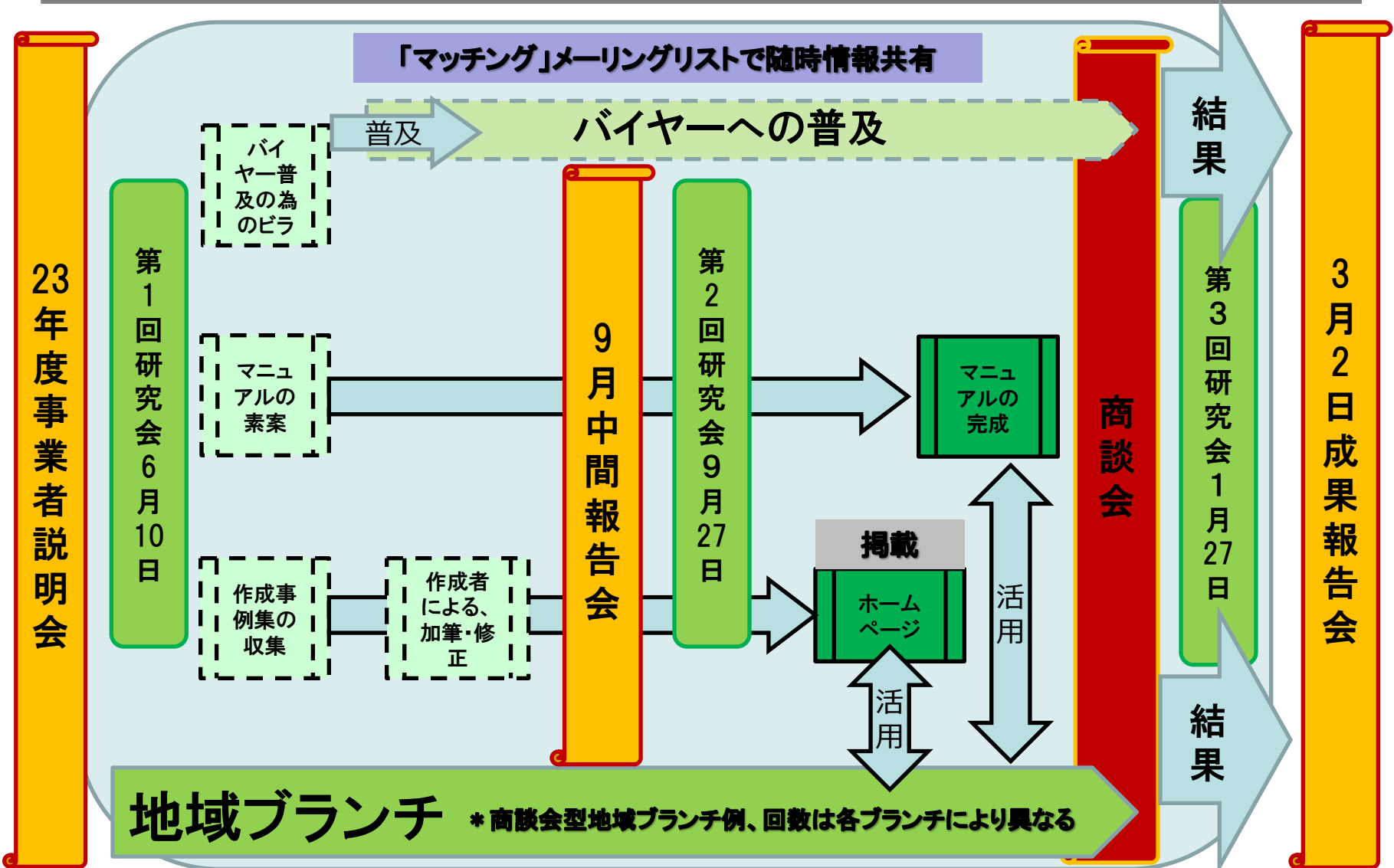
- 地域ランチでの活用事例報告と次年度への課題についての意見交換  
今年度の研究会は、各地域ランチとの情報共有を進めております。各県での取組内容、課題について報告し意見交換を行います。
- 展示会・商談会の場での活用事例報告と次年度への課題についての意見交換

## 研究会の参加者にお守りいただきたい事項 (検討作業におけるルール)

- ステークホルダー間でのW I N – W I Nの関係づくりを重視すること
  
- 建設的・効果的な意見交換に貢献すること  
(批判に終始せず、対案を提示するように努めること)
  
- 個別の組織や団体に対する、誹謗・中傷は行わないこと  
(研究会においては、事業者間の利害調整等はいりません)

# 平成23年度 研究会のスケジュール（イメージ）

○農林水産省主催 F C P 企業力向上の場としてのマッチング・商談会に関する研究会  
【回数】全3回開催（予定）、【目的】F C P 商談会シートの活用拡大と検証



# 平成23年度 今後の研究会の進め方

○研究会：年間3回、全体報告会2回実施を予定しています。内容は、下記の通り予定しています。

・【第1回 研究会】：6月10（金）、合同庁舎4号館にて開催しました。

- ・グループワーク方式による優良事例の選出。
- ・マニュアル冊子製作に向けての原案作り。
- ・バイヤーへ普及のためのチラシ作成に向けた意見交換。

・【第2回 研究会】：9月27日（火）、合同庁舎4号館にて開催しました。

- ・（地域ブランチでの活用を含む）「商談会シート」の使用状況報告。
- ・マニュアル冊子製作に向けての意見交換⇒「マニュアルの完成」

終了

商談会参加者への「マニュアル」の活用 ・地域ブランチでの運用

・【第3回 研究会】：1月27日（金）

- ・商談会での状況報告。
- ・次年度に向けた課題に関する意見交換。

本日

・【成果報告会】：東京大学にて3月2日実施予定（後日ご案内）

番号	シート項目	補足内容
1	商品名	今回商談する商品の名称を記入してください。
2	最も美味しい時期	加工品の場合、年間販売の商品であれば『通年』も可ですが、一番販売に適している時期や販売強化をしたい時期を記入してください。
3	賞味期限・消費期限	<p>食品の情報を把握している製造業者等が科学的、合理的根拠をもって適正に設定。全ての加工食品には、賞味期限又は消費期限のどちらかの期限表示が表示されています。（一部の食品を除く）</p> <p>賞味期限 Best-before おいしく食べることができる期限です。この期限を過ぎても、すぐ食べられないということではありません。</p> <p>定義：定められた方法により保存した場合において、期待されるすべての品質の保持が十分に可能であると認められる期限を示す年月日をいう。ただし、当該期限を超えた場合であっても、これらの品質が保持されていることがあるものとする。</p> <p>消費期限 Use-by date 期限を過ぎたら食べない方が良いです。</p> <p>定義：定められた方法により保存した場合において、腐敗、変敗その他の品質の劣化に伴い安全性を欠くこととなるおそれがないと認められる期限を示す年月日をいう。⇒詳細はこちらから <a href="http://www.maff.go.jp/j/jas/hyoji/kigen.html">http://www.maff.go.jp/j/jas/hyoji/kigen.html</a></p>
4	主原料産地（漁獲場所など）	複数の原材料について記載する場合は、原材料名と産地を記載してください。産地が限定できない場合は、○○他などと記載してください。
5	JANコード	JANコードはバーコード（JANシンボル）として商品などに表示されるもの。使用するには申請が必要です。
6	内容量	商品あたりの内容量を記載。包装した生鮮食品、及び加工食品にあつては、内容量を内容重量、内容体積又は内容数量のいずれかの方法で表示しなければなりません。
7	希望小売価格（税込）	製造業者が設定した小売価格。卸値（取引先受け渡し価格（送料の有無）・ネット・納品価格）も同時に尋ねられる場合もありますので、ここに書く必要はありませんが答えられるようにしておくとい良いでしょう。
8	1ケースあたりの入り数	1ケースあたりに商品がいくつ入っているか。荷姿が合わせの場合は、具体的に記載してください。（例 1ケースあたり10入りで2合わせの場合⇒10入り2合わせ）
9	保存温度帯	常温、チルド、冷凍などを記載。特殊な温度帯の場合は、詳細を記載してください。
10	発注リードタイム	御社に注文が入ってから、取引先に納品されるまでを、日数で記入してください。エリアや最低ケース納品単位によって違う場合は、その内容を記載してください。
11	販売エリアの制限	『有』にチェックされた場合は、範囲とその理由を明確に答えられるようにしておいてください。
12	最低ケース納品単位	何ケースから納品が可能かケースを記載。合わせ商品の場合は具体的に記載してください（例 5ケース=1甲（こおり）等）、またエリアによって違う場合はその内容を記載してください。
13	ケースサイズ（重量）	1ケースあたりのサイズ（重量）を記載してください。
14	認定・認証機関の許認可（商品・工場等）	該当するものに○をしてください。ISO、HACCP、GAPに関しては具体的な名称まで記入してください。例 ISO22000等。また自治体等の認証を取得されている場合も積極的に記入してください。
15	ターゲット	売り先（フードサービス（中食、外食）商社・卸、メーカー、小売、ホテル・宴会・レジャー）を選択、性別、年齢層等どういったお客様を主な対象と考えているかを明示してください。
16	利用シーン	商品の利用方法（調理方法、食べ方、関連イベント、おすすめレシピ等）等、どういった利用シーンを考えているかを明示してください。
17	商品特徴	差別化のポイントを記載。原材料や使用した副材料の特徴、製造のこだわり、商品開発にあたり最も工夫した点、開発にまつわるエピソード等を明示すると良いでしょう。
18	商品写真・一括表示/アレルギー表示	特定原材料を使用していなくても、それらを使用している工場内で生産している場合は、同工場内で○○を使用していますの文言もあると良いです。生鮮品など一括表示が無い場合は、調理例などの写真を入れることも効果的です。アレルギー表示は、記載漏れと思われぬために、特定原材料を二重線などで「消す」とわかりやすいでしょう。



19	出展者企業名	出展企業の正式名称を記載してください。
20	年間売上高	〇〇年度などを併記すると良いでしょう。見やすいように記載してください。（例 平成〇〇年度 〇〇〇百万円）
21	従業員数	おおよその人数で可。〇年〇月時点、〇年度などを併記すると良いでしょう。
22	代表者氏名	出展企業の代表の役職、氏名をフルネームで記載してください。
23	来場者へのメッセージ	ここでは、おもて面の商品ではなく、企業姿勢などを記入してください。企業理念・食品事業者としての基本方針・法令遵守への取組方針・食の安全・安心に関する理念・お客様とのコミュニケーション方針・食育などの取組方針など。
24	ホームページ	ホームページのリンク先を記載。ない場合は、「なし」と記載してください。
25	会社所在地/工場所在地	外部委託の場合は、工場所在地の前に（その外部委託先の）工場名を記載してください。
26	担当者、e-mail, TEL, FAX	担当者の連絡先を記載してください。
27	製造工程（農林水産品の場合は生産工程）などのアピールポイント	1次産品の場合は、ほ場の写真、出荷されるまでの工程を写真入りで説明されると良いでしょう。
28	商品検査の有無	衛生管理に係る検査項目につき、検査結果を示し、製造現場、生産現場の安全性を示してください。 検査の有無のいずれかを〇し、検査している項目を記載してください。
29	衛生管理への取組	製造現場、生産現場が安全かつ適切な食品を供給し、危害の発生を防止するための体制が整っていることを示してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・製造工程の管理</li> <li>・従業員の管理</li> <li>・施設整備と管理</li> </ul>
30	危機管理体制	緊急時（事件及び事故発生時）における、社内体制やお客様とのコミュニケーション方法の取り決め等について示してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・担当者</li> <li>・緊急時における担当者と連絡先</li> <li>・原因究明を容易にする情報（原材料情報、品質検査記録等）の記録及び管理方法</li> </ul>

# 平成23年度「FCP展示会・商談会シート」活用状況

資料5

	研究会メンバー	商談会等名称	会場	日程	出展社数/来場者数	シートの活	活用の仕方	その他
1	リッキービジネスソリューション(株)	食の魅力発見プロジェクト2011(第二地銀24行)	TRC東京流通センター	7月6日	77社/520人	必須	Web入力、事業者が当日使用。	
2	山梨県	やまなし食のマッチングフェア2011(山梨中央銀行主催イベント)	アイメッセ山梨	7月6日	77社/1,100人	推奨	事業者がブースにて配布	項目変更なし。
3	千葉銀行	セブンネットショッピング説明会・商談会	千葉商工会議所	7月21日	53社	推奨		項目変更なし。
4	千葉銀行	ちばぎんアグリ商談会	千葉銀行本店3階大ホール	7月29日	約40社/200人	推奨		項目変更なし。
5	エグジビション テクノロジーズ(株)	アグリフードEXPO東京2011	東京ビッグサイト	8/2、3	約564社/約12,000人	推奨	事業者がブースにて配布	項目変更なし。
6	エグジビション テクノロジーズ(株)	ふるさと商品おとりよせ展示商談会	東京国際フォーラム	8/26、27	来場者5,600人	推奨	事業者がブースにて配布	項目変更なし。
7		テーマ設定型商談会(愛媛県)	メルパルク松山	9月2日	14社	推奨	商談に使用	項目変更なし。
8	栃木県	とちぎのいいものステーション2011	JR池袋駅外ロフトプラザビル	H23.10.18~19	25社/50000人	推奨		項目変更なし。
9	千葉銀行,リッキービジネスソリューション(株)	地方銀行Food Selection 2011(地銀35行)	東京ビッグサイト	2011/11/1、2	約630社/12,000人	必須	Web入力、事業者が当日使用。	今年度より必須
10	(株)JTB西日本	全国キャラバン! 食の発掘商談会	全国5箇所(大阪・札幌・熊本・仙台・東京)	11/10~2/23(随時開催)	約500社/1000社	必須	Web入力、バイヤーに当日配布	項目変更なし。(項目は変更ないが裏面が先)
11	信金中央金庫	静岡県東部・十勝帯広ビジネスマッチング『食&農』こだわりの逸品展示会2011(主催:三島信用金庫)	沼津卸商社センター展示場	11月10日	約70社/(未開催のため)	推奨(個別商談会は必須)	事業者がブースにて配布(個別商談会は、必須)	項目変更なし。基本情報の項目を選択式にし使いやすいように工夫。
12	信金中央金庫	富士山麓・駿河湾 フード商談会 in おおた(主催:沼津信用金庫)	大田区産業プラザPiO	11月17日	約100社	推奨	事業者がブースにて配布	項目変更なし。
13		フードメッセ IN にいがた	新潟コンベンションセンター「朱鷺メッセ」	11/17~19	140社/4400人	推奨	Web入力	項目変更なし。
14	リッキービジネスソリューション(株)	津軽海峡食景色 青森・函館商談会 in KIHACHI	KIHACHI銀座本店	11月25日	20社/50人	推奨		項目変更なし。
15	栃木県	とちぎ食と農の展示・商談会2012	栃木県立宇都宮産業展示館(マロニエプラザ)	H24.1.19	約150社/1,500人	推奨		項目変更なし。
16	千葉銀行	AEONの通信販売イオンサクワ説明会・商談会	塚本ビルちばぎんセミナールーム	1月19日	約40社	推奨	事業者が商談時に持参	項目変更なし。
17	和歌山県	わかやま産品商談会IN大阪	OMMビル	2月9日	78社/318名	推奨	事業者がブースにて配布	項目変更なし。FCPブースを予定。
18	エグジビション テクノロジーズ(株)	アグリフードEXPO大阪2011	アジア太平洋トレードセンター	2/14、15	約300社/約11,000人	推奨	事業者がブースにて配布	項目変更なし。
19	エグジビション テクノロジーズ(株)	JAグループ国産農畜産物商談会「食と農のかけ橋」	東京国際フォーラム	3/6、7	来場者4,000人	推奨	事業者がブースにて配布	項目変更なし。
20	(社)日本能率協会	FOODEX JAPAN 2012	幕張メッセ	3/6~3/9	約2,400社/75,000人	必須	Web入力、事業者に当日配布を推奨。	項目変更なし。「商談会シートありません」シール
21	栃木県	栃木のいいもの販売推進	首都圏	通年	40社/220商品	必須	入力データをタブレット型端末を使用し紹介	項目変更なし。
22	千葉銀行	北野エース千産千消新商品発掘商談会	(株)エース商談ルーム	随時	約30社	必須	商談希望の事業者が事前に提出	項目変更なし。

平成23年度 FCP地域ランチでの「FCP展示会・商談会シート」作成の取り組みに関する報告

資料6

県、部署	参加事業者 (企業数、対象)	目的とする商談会 (名称、場所、日程)	内容	写真
和歌山県 農林水産部 農林水産政策 局 食品流通課	県内食品製造事業者 約20社	わかやま産品商談会IN 大阪 (OMMビル 2月9日)	<p>テーマ 「食の安全・安心を伝える技術を磨く！」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全・安心と企業の信頼向上について</li> <li>・売れる商品づくりと安全安心の伝え方</li> <li>・商品の魅力を的確に伝えるコミュニケーション力の強化</li> </ul> <p>「ベーシック16」で自社分析を行い、その上で、「FCP展示会・商談会シート」の作成を行います。 また、商談ロールプレイでは、シートを使い、短い時間で何をどのように説明するとバイヤーに伝わりやすいか学習します。百貨店バイヤー等にゲスト講師として講演いただき、アドバイスをいただきながら進めています。 商談会本番では、FCP和歌山ランチ参加企業を一箇所に纏め、FCPの取組についての紹介も予定しております。(年6回開催予定)</p>	
愛媛県 農林水産部 農業振興局 農産園芸課 (愛媛県普及指 導員調査研究 会)	普及指導員13名	-	<p>【目的】県内の農業普及指導員向けに、FCPの目的や商品の魅力の伝え方に対するスキル向上</p> <p>【内容】3回コースのセミナー(座学とグループワーク)</p> <p>(1) 第1回プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①講義(120分) 「バイヤーが求める商品とは 講師:元県内大手量販店バイヤー 「FCPのねらいと効果」 講師:農林水産省担当者</li> <li>②宿題 「ベーシック16」について、生産者等から聞き取り作成</li> </ul> <p>(2) 第2回プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①講義(50分)「食の安全・安心を“見える化”する」 講師:FCPファシリテーター</li> <li>②グループワーク(100分)「ベーシック16」による自社分析</li> <li>③宿題 「FCP商談会シート」について、生産者等からの聞き取り作成</li> </ul> <p>(3) 第3回プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①講義(50分)「バイヤーを惹きつける商談の進め方」 講師:流通販売コーディネーター</li> <li>②グループワーク(100分)「FCP商談会シート」の書き方演習</li> </ul>	
愛媛県	県内食品関連事業者 (製造、小売を含む)29 社  農協、商工会議所等 5社	・FOODEX JAPAN ・アグリフードエキスポ (東京、大阪)	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の農業者と企業が交流できる場である「あぐりすとクラブ」の活動を通じて、農産物を活用した新たな加工への取り組みや、販路を拡大するなどの付加価値の向上への取組</li> <li>・異業種の交流を通じた新たな連携体の醸成</li> </ul> <p>【内容】5回コース(座学とワークグループ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回 初回は、FCPIについて理解を深める             <ul style="list-style-type: none"> <li>①講義「FCPIについて」②講義「食品企業の価値とは」</li> <li>②宿題 ベーシック16の作成</li> </ul> </li> <li>・第2回 地元製造業の品質管理担当から学ぶ(食品衛生について)             <ul style="list-style-type: none"> <li>①講義「安全・安心のものづくり 衛生管理の基本的な考え方と事例紹介」</li> <li>②グループワーク ベーシック16について→FCP展示会・商談会シートB面の作成</li> </ul> </li> <li>・第3回 地元小売事業者のバイヤーによる講演(百貨店・スーパー)             <ul style="list-style-type: none"> <li>①講義 バイヤーはここをみる！安全・安心のものづくり自社商品を魅せる・伝える</li> <li>②グループワーク 「FCP展示会・商談会シート作成A面」</li> </ul> </li> <li>・第4回 展示会・商談会に参加しての感想と課題 アグリフードエキスポから学ぶ             <ul style="list-style-type: none"> <li>①講義 「表現力アップ バイヤーのニーズをつかんで自社商品をPRする秘訣について」</li> </ul> </li> <li>・第5回 直前対策とまとめ             <ul style="list-style-type: none"> <li>①模擬商談会 ロールプレイング</li> </ul> </li> </ul>	
島根県	販路開拓や顧客の信 頼獲得への意欲をもつ 食品加工企業や生産 者	・FOODEX JAPAN ・アグリフードエキスポ ・シーフードショー ・にほんばし島根館商 品 提案会 ・県内商談会	<p>【テーマ】商品力アップセミナー 食の安全・安心への取り組みを再確認したい方や、自社商品の販路拡大を目指す方、展示会などでの商談を効率良く進めたい方を対象に開催</p> <p>【セミナーの概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・FCP開発ツールであるFCP展示会・商談会シート作成など実践中心の全5回シリーズのセミナー</li> <li>・県内や県外で開催される展示会・商談会に出展を予定されている方には、その事前準備としても最適です。</li> <li>・展示会に出展予定のない方でも、自社の商品の魅力をどうPRすればよいかを学ぶ場として活用しています。</li> </ul>	

山梨県	県内食品製造事業者 約20社	食の発掘商談会(2月8 日、9日)	<p>【テーマ】 企業力向上の場としての商談会活用講座</p> <p>【目的】 県内食品事業者様の食の安全・安心の向上と販路拡大・企業価値の向上を図る</p> <p>【進め方】 上半期は、各種団体が主催する食品イベントを利用した、FCPの普及啓発。 下半期は、県が主体となって、研修会を実施し、体系的な組み立てについて普及啓発。</p> <p>【内容】 ・FCPの概要説明・バイヤー目線での展示会商談会シートの作成方法説明・模擬商談</p>	
滋賀県	県が指定する重点素 材、地域素材の生産者 (団体) 約17生産者 (団体) ※重点素 材:地域性・独自性が 高く、他県、他地域から 容易に追随が及ばな い農水畜産物 ※地域 素材:素材名に地域名 が付くなど地域と結び つきの強い農水畜産 物	-	<p>【テーマ】 食の安全・安心を基本とした生産者の「商品企画力」「営業力」の向上</p> <p>【目的】 生産者(団体)の食の安全・安心を基本とした「商品企画力」と「営業力」を向上させることで、更に県産の農 水畜産物の需要喚起を図る</p> <p>【進め方】 生産者(団体)自らが積極的に販売促進活動を行えるよう、展示会・商談会シートの作成と活用についてセ ミナーを実施する。</p> <p>【内容】 ・FCPの概要説明・展示会商談会シート作成・自社商品のプレゼン・グループワーク</p>	
大分県 農林水産部 大分ブランド推 進課	県内食品製造事業者 約15社	大分県求評商談会他 (大分市 東洋ホテル)	<p>テーマ「食の信頼向上による企業力と商品力の強化」</p> <p>・FCPとは? 「ベーシック16」と「FCP展示会・商談会シート」</p> <p>・売れる商品作りの為の「FCP展示会・商談会シート」を作成</p> <p>・商品の魅力を的確に伝えるコミュニケーション力の強化</p> <p>作成したシートを使って、模擬商談をグループワークで行います。短い時間で何をどのように説明するとバ イヤーの印象に残るか、百貨店バイヤーに講師として講演いただき、模擬商談でアドバイスをいただきます 。</p> <p>1月末の大分県求評商談会等を本番とし、振り返って成果を共有します。 (年5回(うち1回は商談会)開催予定)</p>	
栃木県 農政部 経済流通課	県内食品製造事業者 約20社	アグリフードEXPO FOODEX JAPAN	<p>FCP展示会・商談会シート作成研修会</p> <p>・FCPとは</p> <p>・ベーシック16を使った自社診断</p> <p>・まずは、自分の商品を知る(シート作成)</p> <p>・プレゼンテーション、ロールプレイング</p> <p>ベーシック16を用いて自社の強み、弱み、こだわっている部分などについて棚卸しを行い、展示会・商談会 シートの作成を行いました。 アグリフードEXPOやFOODEXを想定したロールプレイングを行い、商談会における商談会シートの使用 等について、更にブラッシュアップを行いました。</p>	
三重県 農工商工部 マーケティング 室	県内食品製造事業者 約20社	「みえの食」オンライン ストア提案会(10/19)	<p>「みえの食魅力向上セミナー」研修会</p> <p>・FCPとは</p> <p>・通信販売の現状と今後 ~バイヤーの視点から~</p> <p>・売れる商品づくり</p> <p>・食品表示および品質管理について</p> <p>・FCP商談シート記入相談会</p> <p>ベーシック16を用いて自社の強み、弱み、こだわっている部分などについて棚卸しを行い、展示会・商談会 シートの作成を行いました。 「みえの食」オンラインストア提案会を想定したロールプレイングを行い、商談会における商談会シートの使 用等について、更にブラッシュアップを行いました。</p>	
岩手県商工労 働観光部 産業 経済交流課	県内食品製造事業者 約50社	がんばろう! 岩手201 1 食の発掘商談会	<p>・FCP展示会・商談会シート作成研修会開催</p>	